



【 開 催 要 領 】

第 249 回農林交流センターワークショップ

考えてみよう。環境に着目した営農指針（二次募集）

令和 7 年 1 2 月 1 9 日（金）

内 容	農研機構では、「脱炭素型農業実現のためのパイロット研究プロジェクト（脱炭素プロ）」において、施設園芸における地中熱ヒートポンプの利用、家畜ふん尿等からのバイオガス製造時に副産物として生じる消化液の土中散布、水田の中干し延長を通じた温室効果ガス（GHG）削減のための技術開発に取り組んでいます。 このような技術を農業の現場に普及していくため、技術の導入が農業経営にどのような影響を与えるかを把握すること、ひいては各都道府県の経営指標に反映していくことが不可欠です。その際、新技術導入が環境と調和のとれたものとなるよう、GHG 削減効果を定量的に把握し、J クレジットの活用も視野に入れた経営指標の検討を行うことは、技術普及の一助になると期待されます。 本ワークショップは、都道府県の営農支援に携わる職員を主な対象として、①「脱炭素プロ」で開発した新技術の紹介、②WEB ツールを用いた営農活動における GHG 排出量等の算定方法の実習、③J クレジットの活用を視野に入れた経営指標算定方法の習得、を目的とします。
期 間	令和 7 年 1 2 月 1 9 日（金）
受 講 方 法	<オンライン開催> 農林水産省農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センターから配信にて開催いたします。 インターネット環境と PC があれば、自席からご参加いただけるオンライン形式です。
主 催	農林水産省農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究部門
対 象	都道府県などで営農支援に携わる若手・中堅職員または、産学官で本業務に関心のある方で、環境に着目した営農指針の策定に関心のある方。
募 集 人 数	30 名程度
日 程	日程表（別紙）
申 込 方 法	筑波産学連携支援センターのホームページより、お申込みください。 ※ご所属機関で参加希望者を取りまとめて申し込みされる場合は、ホームページより申込書とアンケートをダウンロード後、ご所属機関の窓口にご提出いただき、ご所属機関の窓口から Koryu7129@maff.go.jp 宛てにお申し込み頂きますようお願いいたします。
応 募 ノ 切 り	令和 7 年 11 月 20 日（木曜日）まで
受 講 者 決 定	令和 7 年 11 月 26 日頃、メールにてお知らせいたします。
参 加 費	無料 ※受講後のアンケート回答は必須です（5～15 分程度）。
そ の 他	Microsoft Teamsを使用します。 受講者は各種ブラウザからアクセスしていただきますので、専用ソフトのインストールは必要ありません。 ※本オンラインセミナーの録画・録音・撮影は禁止といたします。

(お申し込み・お問い合わせ先)

〒305-8601 茨城県つくば市観音台 2-1-9

農林水産技術会議事務局筑波産学連携支援センター コーディネーション推進課 森田、鈴木、木暮

TEL : 029-838-7136 E-mail : koryu7129@maff.go.jp

日 程 表

第 249 回農林交流センターワークショップ
考えてみよう。環境に着目した営農指針
 令和 7 年 1 2 月 1 9 日（金）

9:00～ 9:10		趣旨説明	遠藤 和子
9:10～ 9:50	講義	全体構成の説明 GHG 排出量算定のための WEB ツールの紹介	上田 達己
9:50～10:00		休憩	
10:00～10:30	講義	新技術の紹介：施設園芸へのヒートポンプ導入	石井 雅久
10:30～11:30	講義	新技術の導入事例の紹介：高効率ヒートポンプ空調 設備導入による CO ₂ 排出削減プロジェクト	末長 達幸
13:00～13:30	講義	新技術の紹介・評価：水田の中干し延長	藤井 清佳
13:30～14:00	講義	新技術の紹介・評価：消化液の土中散布	芦田 敏文
14:00～14:30	講義	新技術導入とその GHG 排出削減効果を考慮した経 営指標の策定	渡邊 真由美
14:30～15:00		総合討論	講師一同

【ワークショップ講師】（◎：コーディネーター）

遠藤 和子	農研機構 農村工学研究部門 資源利用研究領域 研究領域長
石井 雅久	農研機構 農村工学研究部門 資源利用研究領域 グループ長
◎ 上田 達己	農研機構 農村工学研究部門 資源利用研究領域 上級研究員
芦田 敏文	農研機構 農村工学研究部門 資源利用研究領域 上級研究員
渡邊 真由美	農研機構 農村工学研究部門 資源利用研究領域 主任研究員
藤井 清佳	農研機構 農村工学研究部門 資源利用研究領域 研究員
末長 達幸	JA からつ 元相談役